

令和8年度県営林整備事業公募型プロポーザル審査結果について

1 審査

参加申込・企画提案書の提出があった1者について、審査委員会によるプレゼンテーション及び質疑応答を実施し、審査を行った。

< 審査委員会 >

○日時：令和8年6月15日（月）15時00分から16時30分まで

○場所：高知県庁西庁舎3階北会議室

2 審査項目及び配点

(1) 実施計画の妥当性	30点	} 120点（審査委員1人あたり）×6人 計 720点
(2) 資源の活用計画	30点	
(3) 技術者・作業者の配置計画及び人材育成	25点	
(4) 生産性の向上	15点	
(5) 事業体の財務状況	10点	
(6) 地域貢献	10点	

3 審査方法

プレゼンテーション及び質疑応答に基づいて各審査委員が審査（採点）を行った後、審査委員全体の採点を集計し、審査委員会が以下の者を候補者として選定

4 審査結果

審査項目	候補者
	高知東部森林組合
(1) 実施計画の妥当性	143点
(2) 資源の活用計画	141点
(3) 技術者・作業者の配置計画及び人材育成	115点
(4) 生産性の向上	54点
(5) 事業体の財務状況	50点
(6) 地域貢献	52点
総合得点 ((1)~(6)計)	555点

5 審査委員の主な意見

○長期的な視点に基づいて地域の特性に合った実施計画が作成されており、環境にも配慮されている。

○地元企業に対して、木材の優先的な搬出を行うなど地域貢献に尽力している。

○集材において、生産性の向上を目標に作業手順の工夫などの改善を検討していただきたい。